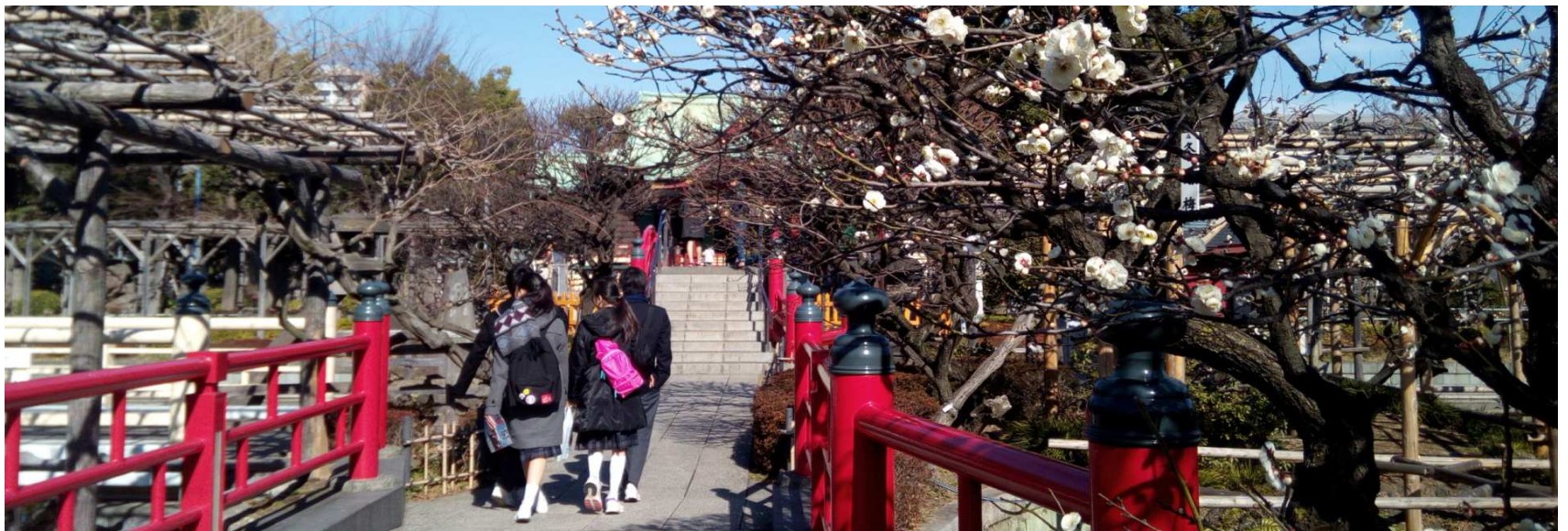


東京下町 樹木探索

(亀戸梅屋敷とスカイツリー)



亀戸天神の梅の花

今日は2016年2月3日節分。節分といえば豆まきで、他にもヒイラギ(柊)とこんがり焼いた鰯の頭を玄関先に飾って魔よけをします。関東でも最近になって恵方巻きが流行っていますが、どうもこの仕掛け人はセブンイレブンだった模様です。ところで江戸時代以前には、季節の変わり目である立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日を節分と云っていたようで、将来的には春夏秋冬の年四回、恵方巻き販売キャンペーンを仕掛けてくることは確実です。

同様に、土用の丑の日(どようのうしのひ)に鰻(うなぎ)を食べるキャンペーンは平賀源内が考案したとの説が有力です。他にも、バレンタインのチョコレートやホワイトデーのマシュマロはデパートやお菓子業界の陰謀で、次に狙っているのは間違いなく10月31日のハロウィンです。

節分の翌日は立春で、暦の上ではもう春です。春が来て最初に咲くのは梅の花だと思いきや、[亀戸中央公園の梅林](#)は、まだまだ固い蕾の状態でした。東京・大手町の気象庁構内にあるウメの標本木は平年より16日早く1月10日に開花していて、これは相当遅れをとっています。旧中川の対岸に植えられている[川津桜](#)にも負けています。



亀戸梅屋敷(歌川広重)

ところで、亀戸で梅の名所と云えば亀戸天神。梅の花が大好きだった菅原道真(みちざね)公を祀る神社なので、社紋はもちろん梅の花。それに五本の剣(つるぎ)が組み合わされた「剣梅鉢」(けんうめばち)と呼ばれる種類の文様です。



[亀戸天神の社紋]

ちょっとだけと思い境内(けいだい)を覗(のぞ)いてみれば、花がだいぶ開いて三部咲き、立春に時節を合わせて咲き始めるあたりは流石(さすが)です。拝殿横の梅の木では、二匹のメジロが蜜を吸うのに夢中でありました。

日当たりの良さもさる事ながら、咲く時期の違いはきっと遺伝子の差によるものだろうと思います。オリンピック選手に必要な心肺能力の高さが特定の遺伝子パターンによって支配されているとする、東野圭吾の推理小説[「カッコウの卵は誰のもの」](#)の内容が頭の中をよぎります。

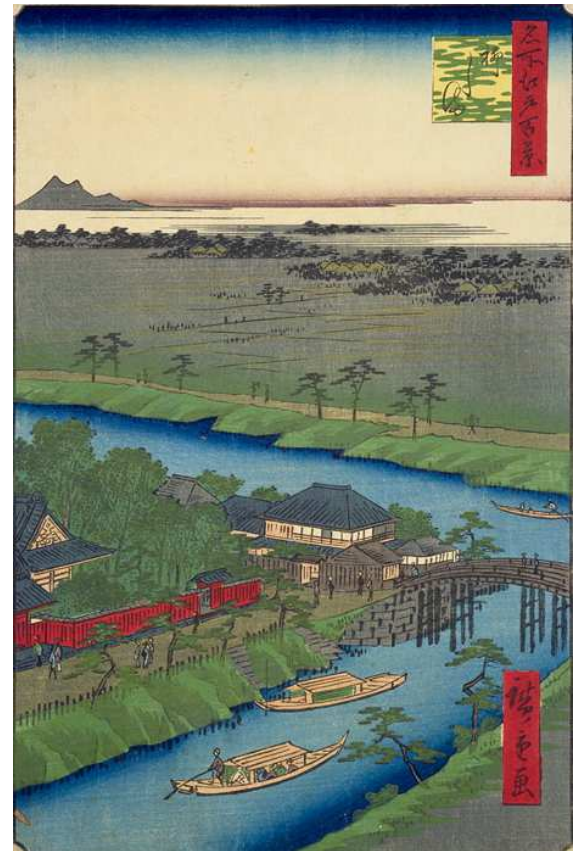
もう一つ、亀戸で梅林といえば亀戸梅屋敷。歌川広重(うたがわひろしげ)の浮世絵「名所江戸百景」に描かれていて、ゴッホも模写したといわれる名所です。しかしながら、明治43年の大水害ですべて枯死してしまい、北十間川に沿って走る浅草通りの歩道には、かつてを偲(しの)ぶ[石碑と案内板](#)だけが残されていました。

ここからは、スカイツリーが良く見えます。少し先に浅草通りと北十間川を両方まとめて渡れる大きな歩道橋があり、そこはスカイツリーの隠れた撮影ポイントになっています。

この歩道橋には一直線のスロープが付いていて、自転車で上まで一気に駆け上がれます。果たして上に登ってみれば、冬の透き通った青空に映えたスカイツリーが清々(すがすが)しい雄姿を見せてくれました。ここからスカイツリーまでは普通に歩いても10分程度、せっかくここまで来たのですから、スカイツリーの商業施設「ソラマチ」の様子を見てきたいと思います。

スカイツリーに向かう途中に渡った橋が柳島橋で、橋を越えると葛飾北斎ゆかりの柳島妙見山法性寺(やなぎしまみょうけんさんほっしょうじ)です。ここらの風景は広重らの錦絵にもしっかり残されていて、さぞかし活気にみちた場所であつたろうと思われます。

お寺の開山は1492年でコロンブスのアメリカ発見と同じ年。今では立派なレンガ作りの10階建てマンションに姿を変えていて、諸行無常(しよぎょうむじょう)の世の中を、しぶとく生き抜いてきた結果です。



柳しま(歌川広重)

さらに歩いた所にあるのが十間橋で、ここは逆さツリーの撮影ポイントとして有名です。少し前まではどぶ川だった北十間川も、スカイツリーのお陰で劇的に様変わりし、護岸の整備工事も継続的に着々と進んでいます。

ようやくスカイツリーに着きました。ここでのお目当ては、六厘舎(ろくりんしゃ)のつけ麺です。お店は6階にあって土日は人で近寄ることすらできません。こだわりは小麦の風味漂うコシの強い超極太麺とそれに負けない超濃厚スープ。テーブルに置かれた魚粉をたっぷり振り掛けさえすれば、チャーシューを細かくほぐした「豚ほぐし」(180円)を注文するまでもなく、この上ない幸せが口の中いっぱいになります。

お腹が満足した後は、衣料品や雑貨を扱うBEAMSが経営するLemson'sのフローズンヨーグルト。最寄のエスカレータで2階まで降りるとすぐ近くにありました。

無脂肪で甘ったるくないさらりとした味わいは辛党の呑兵衛(のんべい)にも口に合い、多少お腹がいっぱいでもぺろりと無くなってしまいます。しかしながら、沖縄北谷(ちやたん)のパーティーランドに比べると、ずいぶん値段が高いようなので、うっかりよそり過ぎると後悔します。



六厘舎のつけ麺



レムソンのフローズンヨーグルト